



暮らし・福祉・教育優先の市政をめざして

みんなが  
住んでよかつた  
と思える川西市に...

# たんぽぽだより

日本共産党川西市議会議員 黒田みち

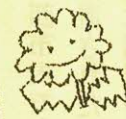
市会議員団控え室 TEL 740-1111 (内線4020)

直通FAX 759-1811

黒田みち事務所 TEL 795-4760

たんぽぽだよりブログ

http://kurodemich.exblog.jp



## やっと「医療費無料化、中学校卒業まで」 長年要望、実現してうれしい 7月から 実施



日本共産党川西市議員団は昨年11月に2021年度予算編成についての要望書を越田謙治郎市長、石田剛教育長に提出。2月3日に松木茂弘副市長と石田有司総務部長から回答があり、懇談しました。その中で、長年重点項目として要望してきた「子ども医療費・中学校卒業までの無料化」を7月から実施するとの市の方針が示されました。市は10日に正式発表しました。

議員団の要望は195項目に一般質問等で取り上げ、市民わたり、子ども医療費の無料からの請願には紹介議員にな化は「日本共産党議員団令和 3年度予算編成要望・提案に 3年度予算編成要望・提案に 対する回答」の中に盛り込まれていきます。

7割が対象に  
川西市の子ども医療は現在、入院は中3まで無料ですが、通院は小3までに限られています。兵庫県と同じ基準の所得制限が設けられていますが今回対象を拡大、これです。小3までなら約9割の子どもが対象になります。

ねばり強い取り組み  
乳幼児・子ども医療費の無料化については、私(黒田)も

12市町では高校まで  
兵庫県では県下41自治体中、すでに36市町で中学校卒業までの医療費無料化が実現しており、うち12市町では高校卒業までの無料化に到達しています。(2020年)

留守家庭・保育時間延長も  
このほか、市民から強い要望だった留守家庭児童育成クラブの保育時間が前後30分延長に(8:00~19:00)。痰吸引や導尿など医療的な支援が必要な子ども達への医療的ケアに対応する看護師配置(2名)が行われる等前進しています。



越田謙治郎市長に「要望書提出」

引き続き、保育所や学校等

での給食代の無償化等、子育て施策拡充に取り組みます。一番大切な妊娠・出産を支える医療の確保を含め、少子化だからこそ公的な支援、施策が必要です。

### 国も35人学級へ

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う教室の「3密」回避の観点で、国もいよいよ公立小学校の少人数学級(35人以下)に踏み出します。新年度から小2年で実施し5年がかりで全学年に普及する計画ですが、先行実施の自治体も出ています。(兵庫県は小4まで)

保護者の経済的影響や自治体の財政力によって子育て・教育に差がつくことがないよう、ひとり一人の子どもが健やかに成長・発達できるように、国の政策として財政的措置がなされるよう声をあげ続けましょう。

### 「核兵器の終わりの始まり」

### 禁止条約発効! アピール

祝



神戸元町大丸前 署名とアピール

条約発効当日、新日本婦人の会川西支部は、川西能勢口駅前で「被爆パネル(写真)や「祝・条約発効」を手に入りました。私(黒田)も参加しました。小雨の中、パネルをじっと見つめて行かれる方、「あきらめないこと、言い続けることが大切ですね」と声をかけてくださる方。「核兵器の終わりの始まり。核兵器廃絶への新しい一歩を前へ進めましょ」と訴えました。

2021年1月22日、核兵器禁止条約が発効。核兵器は国際法により違法とされ、保有、実験、使用および使用の威嚇を含む核兵器に関するあらゆる行為が禁止されることになりました。長年、核兵器廃絶を求めてきた被爆者をはじめ、世界中の核兵器廃絶を求め、平和を願う草の根運動の大きな成果です。昨年の年明けから世界を襲った新型コロナウイルスの感染拡大で、私(黒田)も要請団として人間の手になくせる



能勢口スタンディング

参加する予定だった「NPT再検討会議」は延期されましたが、世界新婦人、民医連、兵商連、日中友好協会で人類の生存を脅かす、非人道的な核兵器などから30人を越える人が参加。私(黒田)は、ニューヨーク行動で訴える予定だった「うさぎさん」でアピールしました。